

2019年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード：AA0070

テーマ タイトル	「過ぎ去ろうとしない過去」—歴史を現在にいかにかかすか? 長崎編		
担当者	辻 英史/竹本研史		
実施時期	2020年3月上～中旬	日程	3泊 4日
実施場所	長崎県長崎市		
協力機関	NPO 法人コンプラドールほか		
募集人員	10～15人程度		
学習目的	地域社会は、その歴史遺産をどのように活用しているのか? 現在、歴史を活用した地域振興やまちづくりが各地で盛んにおこなわれている。歴史上の著名な人物や重大事件、建築物は、その街の魅力を外に向かって発信することに、いかに貢献しているのか。歴史を通じて郷土愛やナショナル・アイデンティティはどのように作り上げられていくのだろうか。長崎を実例として、これらの課題への取り組みを学ぶ。		
行程	<p>第1日 午前羽田空港集合、長崎空港から市内へ移動 (街の魅力) 出島和蘭商館跡、旧市街まちあるき</p> <p>第2日 (異国情緒、キリスト教文化) 洋館建築まちあるき、新地中華街、日本二十六聖人記念館、大浦天主堂</p> <p>第3日 (近代産業の発達) 端島 (軍艦島)、三菱重工業長崎造船所史料館</p> <p>第4日 (原爆) 浦上天主堂、平和公園、原爆資料館、原爆死没者追悼平和祈念館 午後市内から長崎空港へ移動、夕方羽田空港にて解散</p>		
宿泊場所	住所〒 長崎市中心部のホテルを予定	施設名	TEL
費用	約 70,000円 (往復航空券代、宿泊費、施設入場料、ガイド費用を含む)		
事前・事後 学習の予定	事前学習 4回 (2019年11月～2020年2月、学期中は木曜6限を予定——変更の可能性あり) 事後学習 1回 (2020年3月中～下旬予定)		
注意事項	(1)参加許可後に、キャンセルをしないでください。キャンセルをした場合でも、費用負担をしてもらう場合があります。 (2) このコースは、2020年度II期 (2021年3月) に開催するドイツFSと内容的に関連している。本コース参加者は同コースへの参加をお勧めする。		
選考基準	志望理由書による。応募者数が募集定員を上回った場合は面接を実施する。		
評価方法	準備や期間中の積極的な参加の姿勢および事後レポートによる評価		